

## EHS NEWS FLASH

※法令等の内容全てを解説しているのではなく、独自の見解を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

参考情報としてご利用頂き、法令等の内容解釈は、必ず原文にて確認し、各社の判断で対応して下さい。

(情報区分: b グリーン調達)

(取得区分: 1 委員会報告情報)

### **1) 件名**

- ・ RoHS 指令整合規格の更新

### **2) 内容**

- ・ 2019年1月31日、CENELECのNEWSで、RoHS指令の整合規格をEN IEC 63000:2018とすることを公表した。  
EN IEC 63000:2018は、2018年12月7日に発行されたとのこと。
- ・ EN50581:2012からEN IEC 63000:2018への切り替えの猶予期間として、5年(60ヶ月)が設定されている。
- ・ これまでの経緯であるが、  
RoHS指令の整合規格は、EN50581:2012であったが、  
このEN50581:2012を基に国際規格化されたIEC 63000:2016が発行された。  
今回は逆に、この国際規格がEN規格化され、EN IEC 63000:2018の発行となった。

### **3) SEAJ コメント**

- ・ RoHS指令の対象となる製品にCEマークを貼付し、適合宣言書等に整合規格No.を記載している場合は、5年後の日没日までに整合規格No.を変更する必要があります。
- ・ RoHS指令の整合規格の更新に関する対応は、各社の判断で行って下さい。

### **4) 添付情報・資料**

- ・ なし

### **5) 関連情報**

- ・ CENELECのNEWSのURL  
[https://www.cenelec.eu/news/brief\\_news/Pages/TN-2019-009.aspx](https://www.cenelec.eu/news/brief_news/Pages/TN-2019-009.aspx)

### **6) その他**

- ・ なし